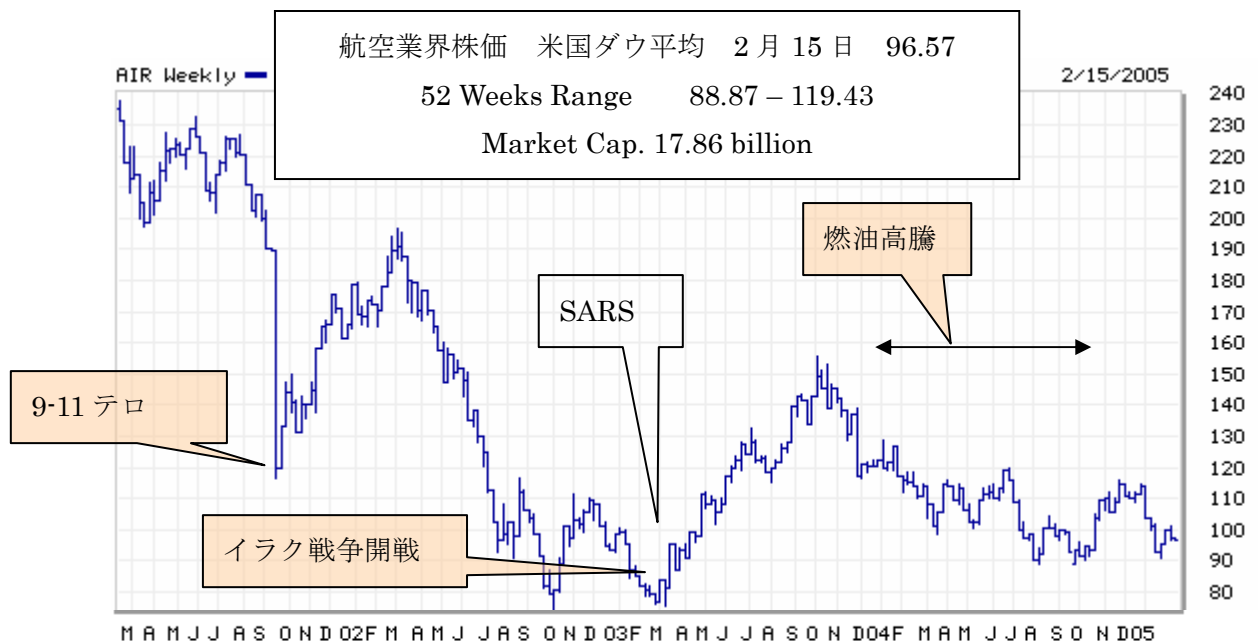


TD 勉強会 情報 155

1. セーバー2004 年度 1 株当り利益+75%増
2. 旅行サイトの 40%、プライバシー保護に問題
3. 米大手ホテルオンライン販売+24%増 2004 年
4. 米国製品悪感情芽生える 欧州で
5. アメックス、“GDS 代替”に疑問
6. オンライングループ市場の拡大
7. イオン（タイ）、ノックエアーとパッケージ販売提携
8. 欧州連合で、新たな DBC ルールが発効
9. その他のニュース



4-year Weekly Chart of the Dow Jones U.S. DJ US Airlines Index Indexsm

Airlines Index に使用されている米国上場企業 39 社のリスト参照 P. 22-23

1. Sabre Holdings Reports Full Year 2004 Financial Results

セーバー2004 年度 1 株当たり利益+75%増



Sabre Holdings の 2004 年度決算は、収入が 21 億ドル (2,310 億円、前年比+6.5%)、ネット利益が \$202.6m (222 億円、前年比+71%) の増収増益決算となった。Travelocity の黒字転換が、この好決算に大きく貢献している。期末のキャッシュは\$837m (920 億円) を保有している。

単位： 百万 USD

	S. Holdings	Travelocity	Travel Network	Airline Solution
Revenue	2,131 (+6.5%)	503 (+30%)	1,552 (+1.9%)	243 (+4.8%)
Net Profit	203 (+71%)			

2004 年度のハイライト

Sabre Holdings

- ・ 9.9 百万株の自社株購入。(\$228m) EPS を+75%増加させる。
- ・ \$41m 配当。 2005 年 2 月 5 日、四半期配当+20%増配、1 株 9 セント配当とする。
- ・ ホテルのシステムプロバイダーSynXis Corp.の買収。
- ・ アジア太平洋地区本社、上海に設置。

Travelocity

- ・ Travelocity Europe (独) の完全子会社化。(残る 50%の株式購入)
- ・ Travelocity Partner Network に、American Express, AARP, Southwest Airlines 参加。
- ・ Las Vegas チケット販売 All States Tours 買収。
- ・ IHG ホテルグループの認定販売代理店資格取得。
- ・ AOL 提携、2006 年 3 月迄延長。
- ・ Travelocity Business 大手企業 Aetna、顧客に獲得。
- ・ サイトデザイナー新

Sabre Travel Network

- ・ Hotel Spotlight, 新マーケティング流通プログラム導入。
- ・ ホストエージェンシーNexion の拡大。
- ・ Expedia と 5 年間のサブスライバー契約。
- ・ 新 Web ベース、旅行社予約ポータル My Sabre の立上げ。

予約数実績

単位： 百万セグメント

地域別	旅行社別	Air/Non-Air	Direct/Non-Direct
米州 203.3 (+5.0)	伝統 351.4 (+6.4)	AIR 342.9 (+6.3)	直接 323.1 (+4.5)
海外 187.8 (+9.0)	OTA 39.6 (+11.7)	N/A 48.2 (+11.2)	間接 67.9 (+20.1)
合計 391.0 (+6.9)	合計 391.0 (+6.9)	合計 391.0 (+6.9)	合計 391.0 (+6.9)



The Customer Respect Group, 2/4/2005

2. Online Customers Demand Respect

旅行サイトの 40%、プライバシー保護に問題

オンラインサイトの調査会社 Customer Respect Group の、First Quarter 2005 Online Customer Respect Study によると、旅行サイトは、もう少し、個人情報の保護に力を注がなければならないようだ。

この調査は、旅行サイトを含む 595 のサイトを、以下の 6 項目で採点し、夫々のサイトに Customer Respect Index (CRI) による点数評価 (10 点満点?) を行なっている。

- **Simplicity** (ease of navigation)
- **Responsiveness** (quick and helpful responses to inquiries)
- **Privacy** (respect for the privacy of the customer)
- **Attitude** (customer-focus of site)
- **Transparency** (open and honest policies)
- **Principles** (values and respects customer data)

全 595 サイトの平均得点は 5.9 点。(業界ごとに異なる設問があり、単純に平均する事は若干無理がある) 旅行関連サイトの平均得点は、6.8 点。業種別には、エアライン 6.6 点、ホテル&ロジング 6.6 点、オンライン旅行社 7.3 点、鉄道バス 6.8 点。サイト別で、最高得点の 6 サイトの内には、オンライン旅行社 4 社がリストされている。

旅行サイトの最も低い得点は、“Responsiveness” のカテゴリー。 24%のサイトが、顧客の問合せに回答を出していない。そして、33%のサイトが、タイムリーな返事を、顧客に出していない。(問合せ後 1 日以内の返答をタイムリーな返答と定義している。) ポジティブな面では、33%のサイトが、4 時間以内の返答を行なっている。

“Privacy” のカテゴリーでは、Expedia が 9.5 点の高得点を得ている。その他では、Marriott, Hotwire, Orbitz の得点が高い。反対に、Trump Hotels and Casinos は、3.4 点と最低のランクに位置している。全体の 62% が、ビジネスプラクティスのアップデート化を実施しており、顧客の承諾無しには、個人情報のシェアを行なっていない。然しながら、28% が、データのシェア若しくは販売を実施し、10% が、データの使途について、顧客への明解な説明を怠っている。

その他の興味深いポイントを以下に列記する。

- ・ サイトの問合せに対して、51% が自動返答装置を使用している。この内 62% が、具体的に返答時間を回答している。しかし 52% しか、この約束した返答時間を守っていない。
- ・ 95% がクッキーのテクノロジーを使用している。この内 20% が、顧客にクッキーの使用のメリットを解説し、どのデータをホールドしているかを明らかにしている。そして、12% がクッキーの消去についても完全な説明を行なっている。
- ・ 個人情報の獲得後に、38% がオプトインメールのデフォルトを使用している。そして、38% が、将来のデータ再利用の中止について、顧客に e メール若しくはオフラインによるコンタクトを要求しているか、そのような機会を全く与えていない。
- ・ 25% が、個人情報取得時に、常時 SSL 若しくは Https のセキュリティーを使用している。FAQ の使用が増加している。三つ全ての機能を有しているサイトは、全体の 26% に止まっている。

各サイト別の得点表は、P. 20-21 に添付したので、ここでは省略する。 ■

Hospitality Net, 2/15/2005

3. Major Hotel Chains Grew Internet Reservations by 2004 YTD

米大手ホテルオンライン販売+24%増 2004 年

TravelClick 社の eTRAK レポートによると、2004 年の米大手ホテル（30 メジャーブランド）のオンライン販売が、前年比+23.5%増加している。オンライン販売の中では、自社サイト販売が 71.3%と凡そ 3/4 近くを占めている。

オンライン販売は全体の 30.6%を構成するまでに成長しているが、忘れていけないのは、GDS 販売が依然として 35.2%と検討している事である。 コールセンター予約は 34.1%を占めている。 ■

Central Reservation Office Hotel Bookings	Percent of Q1-Q3 2004 Reservations	Percent of Q1-Q3 2003 Reservations	Percent Change Q1-Q3 2004 over Q1- Q3 2003 Reservations
Retail Websites	3.9%	4.4%	-11.5%
Merchant Websites	2.6%	2.1%	24.0%
Opaque Websites	2.3%	2.4%	-5.6%
Brand Websites	21.8%	17.9%	21.7%
Total Internet	30.6%	26.8%	14.0%
GDS Travel Agent	35.2%	36.5%	-3.3%
Total Electronic	65.9%	63.3%	4.0%
Voice	34.1%	36.7%	-6.9%
Total for CROs	100%	100%	

Nytimes.com, 2/14/2005

4. U.S. Companies Rethinking Their Marketing in Europe



米国製品悪感情芽生える 欧州で

欧州の最大パッケージツアーオペレーターTui が、米国のボーイング社より 10 機の航空機購入を発表した直後に、Tui のハノーバー本社に、「何故エアバスを購入しないのか」という抗議のメールが 10 数通寄せられている。 Tui のスポークスマンが、以前には全く見られなかったこの種のクレームに驚いている。（Tui は、2004 年に 1,800 万人もの人達に、欧州のパッケージツアーを販売している。）

A banner directs motorists to a McDonald's near Eisenach, Germany. Anti-American feelings may be declining in Germany.

欧州で、ここ数年、米国製品に対する悪感情が芽生えている。 イラク戦争の継続、アメリカの覇権主義の広まり、等がこの原因と考えられている。 欧州でビジネスを行なうアメリカ関連企業は、マーケティングの修正を強いられている。

ベルリンのフリードリッヒ大通りの Starbucks は、星条旗は勿論の事、表立ったアメリカを感じさせるものを、一切取り除いている。 みやげ物のマグカップには、米国の都市ではなくて、ドイツの都市が描かれている。

あるマーケティングコンサルタントは、この現象は、政治的なテンションの高まり等が原因ではなくて、アメリカ文化に対する不快（discomfort）に根ざしている、と言っている。 1,500 人の世界のオピニオンリーダー達にアンケートしたところ、アメリカ文化に対する忌避（disagreement）を理由に、32%の人達が、「米国製品の購入を回避するだろう」、と言っている。 例えば、コカコーラは、米国では、69%が信頼している企業と言っているが、欧州では、それが 45%に、カナダでは 46%に低下する。 P&G (Vicks, Folgers, Charmin, Clairol, Pampers ブランド) の日用品では、米国で 74%の信頼度が、欧州では 44%に低下してしまうのだ。 Citigroup の金融商品は、米国で 56%が、欧州では 25%、カナダで 26%に低下する。

このコンサルタントは、欧州顧客へのマーケティングには、以下への配慮が必要である、と語っている。

- (1) 地方色豊かなマーケティング展開を行なう事が必要、
- (2) 欧州を単一のホモジーニアスな文化圏として捉えて、マスマーケティング宣伝展開を実施するなどのはもってのほか、
- (3) アメリカ製品のアイデンティティーを隠す事も愚かな策、(ジーンズの Levis は誰もが米国製だと言う事を知っている)
- (4) 慈善事業団体への寄付などの社会貢献に実施、

多くの企業が、アメリカ色をぼやかす事は実施せず、かといって、それを強調するような事も行わず、その中間を行っているようだ。 ■

TDR, 2/14/2005

5. Amex Voices Concern Over “New” GDSs

アメックス、“GDS 代替” に疑問

American Express Business Travel は、最近出現した所謂 GDS 代替について、それが顧客のためになるものかどうかを良く見極める必要があるとコメントしている。 サプライヤーの流通コストの削減意欲は理解できるものの、GDS 代替が、顧客にとってコスト

増とならないか？ 検索プロセスを複雑にしないか？ 顧客管理プログラムやデータ取得の妨げにならないかを良く見極める必要がある、とコメントしている。その上で、現在のところは、GDS が、Amex 顧客に最も総合的なコンテンツを提供するチャンネルである、と述べている。 American Express Travel Related Services Company は、全世界で、199 億ドル（2 兆 1,890 億円）を売り上げる、世界最大の旅行ネットワークの一角。 ■

TDR, 2/14/2005

6. The Next Major Online Market Is Booking By Fives, Or More

オンライングループ市場の拡大

ニッチの市場であったオンライングループ旅行市場が、活気を呈し始めている。業界の識者達は、180 億ドル（1 兆 9,800 億円）相当の市場と推定されているグループ市場の、2005 年は、オンライン化元年になるだろうと予想している。事実、昨年には、Groop.com, GroupTravelPlanet.com, CoachQuote.com が立ち上がり、未だ未開発のグループ旅行市場のオンライン化で鎬を削り始めた。

（ホテルの場合は、5 室以上の予約がグループ予約と看做されているようだ。）

現在、グループ予約のための単一インベントリーは、何処にも存在せず、各サイトは、グループ予約のための GDS となる事を目指している。

以下に、オンライングループ予約のサイトを一表にまとめる。 ■

	提携先及びその内容		備 考
Groop	Cendant Hotel Group Travelocity	サプライヤー契約 partnership agreement	15,000 北米ホテルとリアルタイムでグループレートにアクセス
GTP	Cendant Hotel Group Orbitz? SideStep	サプライヤー契約 partnership agreement	グループパッケージング開発中（第 2QT リリース予定）
Lexyl	GroupTourTravel Myevent.com Cendant	ホワイトレベルアフィリエイト契約 ホワイトレベルアフィリエイト契約	グループホテル予約のための逆オークション 5,000 サイトとアフィリエイトプログラム設定

Asiatraveltips.com, 2/16/2005

7. Nok Air Launches Loan Promotion

イオン（タイ）、ノックエアーとパッケージ販売提携

AEON Thana Sinsap は、タイの LCC, Nok Air と提携して、Nok Air が飛んでいるタイ 5 都市行きのパッケージツアー “AEON Super Package” の割賦販売を開始する。 AEON の、タイ国内 2 百万人超のクレジット会員が、このパッケージ販売の主な対象。 AEON Thana Sinsap は、会員のロコミ販売を期待している他、新規会員獲得も狙っている。 Nok Air の路線網は、下表の通り。 販売期間は、今年 4 月 30 日まで。 ■

路線	日間便数	使用機材
BKK = Phuket	3	B737-400 (149 席)
BKK = Chiang Mai	1	
BKK = Udon Thani	1	
BKK = Hat Yai	1	
BKK = Phitsunulok	1	

FT.COM, 2/17/2005

8. Compensation law flies into airlines' flak

欧州連合で、新たな DBC ルールが発効

2 月 17 日、欧州連合は、新たな DBC（Denied Boarding Compensation）ルールを制定した。 そして域内空港で、この新しいルールを説明した、チラシを旅客に配布している。（チラシは、P. 19 に別添した。）

新ルールでは、オーバースタッキングによるインボランタリー降機旅客に対して、600 ユーロ(80,000 円)ほどのコンペンセーションの支払を航空会社に義務づけている。 その他、欠航や長時間遅延（5 時間以上の遅延）に対しては、払い戻しや、復路便の無償航空券の提供などを含む、旅客にとって、寛大とも言える措置を航空会社に要求している。

航空会社、および、IATA, Elfaa（European Low Fares Airlines Association）は、

EU の新しいルールは：

- (1) 天候や ATC による遅延までもが、コンペンセーションの対象にされているが如き誤解を旅客に与えている、
- (2) ルールの内容がクリアーでない、
- (3) 運賃の値上げに繋がる、

として、欧州司法裁判所に対して、異議を申し立てている。間もなく、同裁判所の裁定が下りるだろう。

欧州連合は、これとは別に、①身障者に対する差別待遇の撤廃、②セーフティレコードの低い航空会社への、事前の旅客の合意無しのトランスファー禁止、のルールを新設している。

Elfaa の事務総長は、「1990 年代に、成功裡に航空の自由化を達成した欧州が、また規制ばかりの方向に逆戻りし始めている」、「旅客が支払った以上をコンペンセーションしなければならないルールは、全く馬鹿げている」と、彼等はオーバーブッキングを実施していないにも拘らず、この新しい DBC ルールを批判している。

それでも欧州委員会の運輸コミッショナー Jacques Barrot は、「欧州の旅客が訴訟好きになって来ているので、航空会社は、新ルール制定の機会を利用して、自社のより良い品質向上に努めるべきである」、「旅客から訴えられるよりは、新ルールによるコンペンセーションの支払の方が、遥かにコストが安く済む」と語っている。 ■

9. その他のニュース

● Biz travel pushes UATP sales up in 2004

Universal Air Travel Plan (UATP) は、2004 年度の販売額が、前年比+10%の 77 億ドル (8,470 億円) に達したと発表した。増加は、世界中で発生しており、今年も継続するだろうと UATP は言っている。2005 年は、VARIG と NW 航空の 2 社が新たに UATP に参加する。(DTW, 2/9/2005)

- **Amadeus sales breach Euro 2bn mark**

Amadeus の 2004 年度利益が 2.08 億ユーロ (271 億円) と、前年度に比較して+30%増加した。 収入は、創立以来初の 20 億ユーロ (2,600 億円) を達成した。 予約ボリュームは、454 百万セグメントで前年比+7.6%。 オンライン予約は+53.3%増加し、42.7 百万セグメント (全体の 9.5%) であった。 E-コマースの増加は、Opodo の買収による所が大きい。

Amadeus は、最近、Cinven と CB Partners の英国投資団に 43.5 億ユーロ (5,660 億円) で LBO されたばかり。 この投資団は、MAD, PAR, FRA の証券取引所から Amadeus の上場を取消し、この会社をオンラインビジネス企業として成長させて行くか、他のオペレーターに売却するのかを検討中。 アナリストは、Citigroup が一部を保有する Worldspan との合併の可能性を示唆している。(FT.com, 2/10/2005)

- **Doubts rise about SAS's Ability to profit**

SAS の第 4 四半期の欠損が拡大している。 2005 年の利益計上が危ぶまれ始めている。 SAS は、過去 4 年間の連続欠損を計上しており、2004 年度も無配となる模様。 SAS は、利益の 30~40%を配当原資に当てるポリシーを採用しているが、2001 年からは無配に転落している。 2004 年度の税引前欠損は▲SKr1.9bn (268 億円)。 2003 年度は、▲SKr1,5bn。 2 年前より開始したコスト削減計画で、既に▲4,580 人をレイオフし、▲SKr11.9bn のコスト削減を実施しているものの、計画目標の 85%に止まっている。(FT.com, 2/10/2005)

- **EasyCruise opens books on reservations**

LCC の easyJet をモデルにした、格安クルーズの easyCruise が予約受付を開始した。 Renaissance Cruise が所有していたクルーズ船を買い取り、easyCruise 1 丸として、地中海の定番クルーズ航路、フランスの St. Tropes, Cannes, Nice とイタリアの San Remo, Genoa, Portofino 間に就航させる。 クルーズ料金は、1 泊ベースで、1 船室 110 ドル。 Royal Caribbean International の Brilliance of the Seas の 1 泊当たり換算の 142 ドル~285 ドルよりも割安に設定されている。(DTW, 2/10/2005)

- **Mineta reveals proposed guidelines for space tourism**

米運輸長官の Norman Mineta は、FAA がドラフティングした、来るべき商業宇宙旅行のガイドラインを発表した。 これによると、旅客は、安全に関する事前訓練と、身体検査、並びに危険な旅行である事の承諾 (サイン) を求められることになる。 宇宙船の操縦士には、FAA のパイロット免許と、特別の身体検査の基準をパスする事が求められている。 Mineta は、「安全性の確保は、どんな場合でも妥協が許されな

い」、「海図が無い宇宙旅行である事を十分に認識しなければならない」と語っている。
(DTW, 2/10/2005)

- **As Wal-Mart Plans Foothold, Opponents Close Ranks**

Wal-Mart の NYC 市に於ける最初の出店計画が、地元の反対に遭っている。 Wal-Mart は、2008 年に NYC 市 Queens の Rego Park へ、同市の第 1 号店の出店を計画している。 計画の主体は、Vornado Real Trust で、132,000-square-foot の Wal-Mart を含むショッピングコンプレックス（3 階建て）と、25 階建てのマンションタワーと、1,400 台が駐車可能なパーキング場を建設する計画。 地元の商店街はもとより、Wal-Mart の反組合的運営手法を批判している労働者団体などが、強力な出店反対運動を展開している。



A 132,000-square-foot Wal-Mart, New York City's first, is planned for 2008 on this parking lot in Rego Park, Queens, but labor union leaders, small-business owners and some mayoral candidates plan to oppose it.

Wal-Mart は、既に多くの場所で、出店反対運動に遭遇しており、特に Chicago と Inglewood では、出店中止に追い込まれる事態に発展している。 また、これとは全く逆の話であるが、Wal-Mart Canada は、カナダのケベックの Joniquiere 店を、組合との労働協約締結交渉を嫌って、店を閉店すると言い出した。 組合は直ちに労働委員会に直訴しているが、「事業の中止は、如何なる理由であっても、経営側の権利である」、と言うのが判例のようである。



Lenny Karp, whose family runs Austin Shoes, is not happy about Wal-Mart's plans. "How can I compete with them?" he said.(nytimes.com, 2/10/2005)

- **BMI arrives at breakeven**



Sir Michael Bishop がコントロールしている英国のエアライングループ BMI British Midland が、3 年間の欠損後に、2004 年度は、収支トントン近くに復帰した模様。 BMI の 20%を保有している SAS によると、BMI の 2004 年度ジョイントベンチャー収支（total losses）は、▲£23m（46 億円）と前年度欠損の略半分に収まった模様である。（BMI ジョイントベンチャー=LH と SAS

と BMI の 3 社による European Co-operation Agreement <ECA>で、BMI の収支を、LH 45%、SAS 45%、BMI 10%で分け合う取極め。)

BMIは、2001 年▲£ 29m、2002 年▲£ 21.7m、2003 年▲£ 12.5mと、3 年連続で欠損 (operating losses) を計上している。 BMIグループは、傘下にLCCのBMI Baby (設立 2002 年 3 月) と、BMI Regionalの 2 社を保有している。 Manchester空港より米国とカナダの小規模のオペレーションを行なっている他、この夏からは、LHRからインドのMumbaiの路線を予定している。 BMI株の 30%を保有するLHは、この株式を売りたいがっている。 BMIはLHRのスロットを 14%保有している。(FT.com, 2/11/2005)

- **Groups voice opposition to hike in air security ticket tax**

米政府のセキュリティータックスの値上げ (航空券 1 枚で+3 ドルの値上げ) に、航空業界が反対の声を上げている。 Air Transportation Association (ATA) は、値上げは、数千の職を犠牲にし、航空業界の健全性を著しく阻害する、と主張している。(DTW, 2/11/2005)

- **Jet Airways sets IPO price range**

インド最大の民間航空会社 Jet Airways が、2 月 11 日、同社の上場株の売り出し価格を、Rs950 (2,280 円) から Rs1,125 (2,700 円) にセットした。 Jet Airways は、この上場により、Rs19.4bn (466 億円) の資本を調達する。 現在、100%オーナーである Naresh Goyal (Jet Airways 創立者であり、現会長) は、上場後は、80%の株式を保有する事になる。 Jet は、2004 年 3 月までの 1 年間で、収入 356 億ルピー (855 億円)、利益+16.3 億ルピー (39 億円) を計上している。 インド政府の規制緩和で、現行の東南アジア線に加えて、ロンドン線の長距離便を間もなく開始する。(FT.com, 2/11/2005)



- **Giant wave hits another former Royal Olympia ship**

チュニスの Tunisia からスペインの Barcelona に航海中の元 Royal Olympia 丸が、Palma de Mallorca 沖で 15 メートルの高波に遭遇し、一時航海不能となったが、4 エンジンの二つをナントか動かし、イタリアの Sardina に向かっている。 スペインのツアーオペレーター Iberjet の傭船で、乗客 480 人、乗員 296 人に若干の軽傷者が出た模様。 3 週間前には、元 Olympia Explorer 丸がアラスカ Adak 沖で高波の被害に遭遇したばかり。(DTW, 2/14/2005)

- **Singapore, Australia to discuss open skies pact next week**

シンガポールと豪州間のオープンスカイ協定に関する協議が、両国間の運輸大臣の間



で、2月13日から開始される。シンガポールは、2年間の内にフルオープンスカイ協定を締結し、豪州以遠米国線へのSQ航空の乗入れを狙っている。2003年の二国間協定では、豪州側は、シンガポールを、以遠欧州便運営のベースにする権益を獲得している。豪州政府は、9-11以降の需要の停滞を理由に、豪州以遠米州路線へのSQの乗入れを渋っている。この協議の直前に、豪州の労働党は、10人の豪州国会議員が、SQから、顎足つきのシンガポール3泊4日の招待を受けている事を暴露した。SQは、招待の理由は、SQのオペレーションと、豪州に対する投資の実体をブリーフするためと、協議との関係を一切否定している。SQは、豪州市場には年間4,300便を運航し、2百万人近くの旅客を輸送し、乗員訓練施設を含む数百億円の投資を行なっていると語っている。(channelnewsasia.com, 2/12/2005)

● Germany to step up drive for EU tax on airline fuel

ドイツが、欧州連合の中で、航空燃油税の導入に積極的な動きを示している。2月15日のブリュッセルで開催されるEU大蔵大臣会議で、独の大蔵大臣 Hans Eichel がこの問題を取り上げる。報道によると、独は、燃料1トン当たり300ユーロ(39,000円)、を提案する模様。片道航空券当たり5~10ユーロを徴収しようとするもの。この燃料税については、先月、ダボスの世界経済フォーラムに独と仏から提案されている。現在のEU代表国であるルクセンブルグの Jean-Claude Juncker 首相は、2月17日に、EUでこの問題を公式に取り上げる。ここから得られた税の用途は、低開発国の援助並びに、アフリカの極貧国の子供に対するワクチン供与にあてられる計画。(FT.com, 2/13/2005)

● Executives doubt on pensions

ブッシュ政権の確定給付型年金の制度改定案について、航空会社の幹部及びアナリストは、「この案は、米航空会社の救済策にならないどころか、却って倒産のリスクを増加させるものであると」、批判している。Fitchのアナリスト Bill Warlick は、

- (1) DL航空の場合は、60億ドル(6,600億円)の積み立て不足を、向こう7年間で拠出しなければならなくなる、
- (2) 従って、毎年7億ドル~10億ドルの拠出が必要となる、
- (3) これは、現在18億ドルしか手許現金を保有していない、そして十分なキャッシュフローを生み出せないDLにとって、一息つかせるどころか、倒産のリスクを高めることになるだろう、

とコメントしている。

政府は、赤字が拡大している年金保険機構（PBGC）の救済に熱心で、確定給付型年金の積み立て不足の7年間による埋め合わせと、支払額の決定に用いられる金利の利率の変更を検討している。37億ドル（4,000億円）の積み立て不足を抱えるNWは、倒産により基金解散となれば、多くの年金を失う事になる Airline Pilots Association と共に、議会に対し、より航空会社に有利な救済策を陳情している。彼等は、確定給付型年金を凍結し、確定拠出型年金へ移行させ、凍結された確定給付型年金の積み立て不足に付いては、7年ではなくて、25年間の繰延べ積み立て案を提案している。（FT.com, 2/14/2005）

● United offered debt financing worth \$2.5bn



過去2週間の間に、UA航空のChapter 11離脱の為のDIPファイナンス25億ドル（2,750億円）のRFPに、4社が応じている。入札した企業は、Citigroup, JPMorgan, Deutsche Bank, General Electric（航空機リース子会社経由）の4社。UAは、2002年12月にChapter 11企業となって以来、既に2年以上も破産法の保護下で事業運営を行なっている。今回の融資が成功すれば、今秋のChapter 11離脱の可能性が、俄かに現実味いてくるが、融資獲得の前に、UAは、以下の諸問題を解決しなければならない。

- (1) 整備員組合からの労務費カットの譲歩の獲得（唯一整備員組合との合意が成立していない）
- (2) パイロット組合を除く3組合からの、確定給付型年金基金解散の合意の取得
- (3) 機材リースコンソーシアム団とのリース契約更改
- (4) 債権団（債券所有者からUA社員までを含む）との将来の資本構成に関する合意の取得
- (5) 労務費▲\$725mを含む▲20億ドルの追加コスト削減策の実現
これが実現すると、UAのコストは業界で最低のCASMのグループに入る。
UAのパイロットの平均給与は117,000ドル（1,287万円）となり、Southwestの平均を▲53,000ドル（583万円）下回る。
- (6) 収入の確保。国内線供給を▲15%削減し、国際線を+12%拡大する。UAは、DLのSimplifaresによる減収インパクトは、COが言っているような毎月▲\$10m～▲\$12mのような大きなものにはならないとしている。

どうやら、UAは、プライベートエクイティグループやヘッジファンドからのファイナンスを巧みに回避し、エクイティファイナンスではなくて、借り入れ（debt financing）により資金の確保を図ることが出来る見通しに立ったようである。（FT.com,

2/15/2005)

- **Northwest Airlines May Freeze Pension Plan**

NW 航空と同社のパイロット組合は、現行の確定給付型年金を凍結し、新たな確定拠出型年金の設立について、協議を行なっている。 NW は、▲\$950m (1,045 億円) の労務費カットの計画を有している。 NW のパイロット組合は、昨年 11 月に▲\$265m の労務費カットに合意している。 NW は一層のカットが必要と、組合に訴えている。 DL 航空は、昨年、既に同様の年金の変更を実施している。(nytimes.com, 2/15/2005)

- **Expense Account Alert**

American Express が調査した、欧州と米国の出張者の殆ど半数が、会社の出張精算審査の厳格化を指摘している。 1/3 以上が、精算報告に虚偽りが存在すると思っているので、厳格な審査の実施には、それなりの理由がある。 一方で、景気の回復を反映してか、企業の出張規程の緩和が行なわれている。 航空機の使用クラスの制限を実施している企業は、2002 年の 56% から 50% に低下している。(nytimes.com, 2/15/2005)

- **Choice upgrades GDS connections with real-time rates**

Choice Hotels International が、大手 GDS (Amadeus, Galileo, Sabre, Worldspan) とのコネクティビティーを、“Next Generation Seamless” (NGS) にレベルアップする。 これにより、Choice は、正確で、リアルタイムの、レート／アベイラビリティ／ルールを、GDS サブスクライバーに提供する。(DTW, 2/15/2205)

- **FLYi misses debt interest payment**

Independence Air の親会社 FLYi が、2 月 15 日支払期限の借入金金利支払をスキップしている。 同社は、デフォルトを回避するために、30 日以内には支払うと言っている。 FLYi は、この前に、債務のリファイナンスの合意を、債権社団から獲得しなければならない。(DTW, 2/17/2005)

編集後記

欧州連合が、DBC を厳格化して、旅客保護政策の強化に乗り出している。 オーバーブッキングを実施してない LCC でさえ、「ヤット規制緩和されて、域内の航空自由化が実現したのに、これでは規制強化の再現だ」、と欧州委員会を非難している。 オーバーブッキングについて、何故、これが必要なのか、について以下に記す。

満席便の予約管理

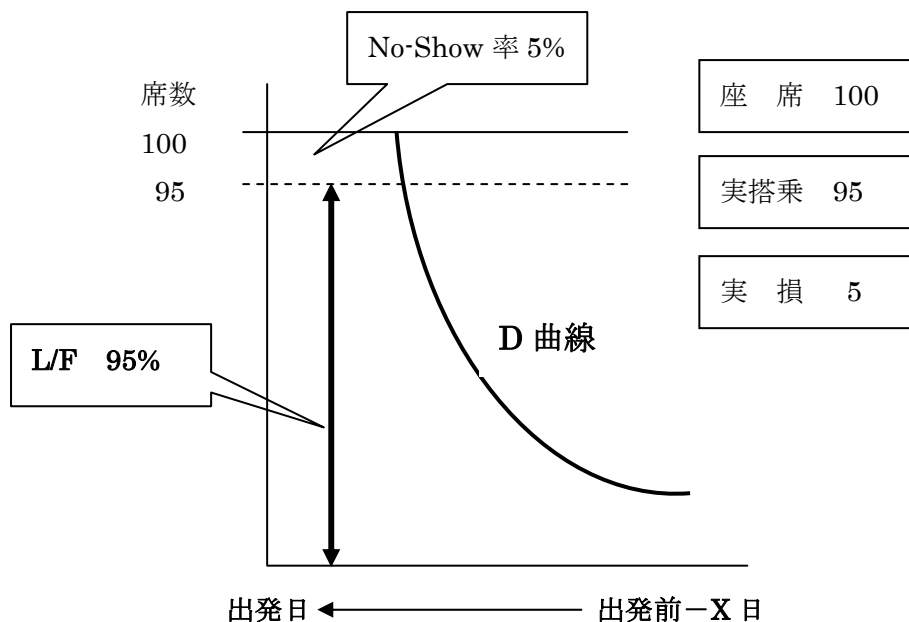
満席便のコントロールは、予約管理の中で最も難しい。 この人気の高い、“売れ筋商品”（便）を、便出発まで、1 座席も取りこぼさずに管理し、実搭乗旅客のロードファクターを 100%にしなければならないからだ。

以下に、満席便の予約管理について触れてみたい。 そして、レガシー航空会社と、LCC の管理手法の違いについて見てみる。

1. レガシーの予約管理手法

（1）No-Show の発生

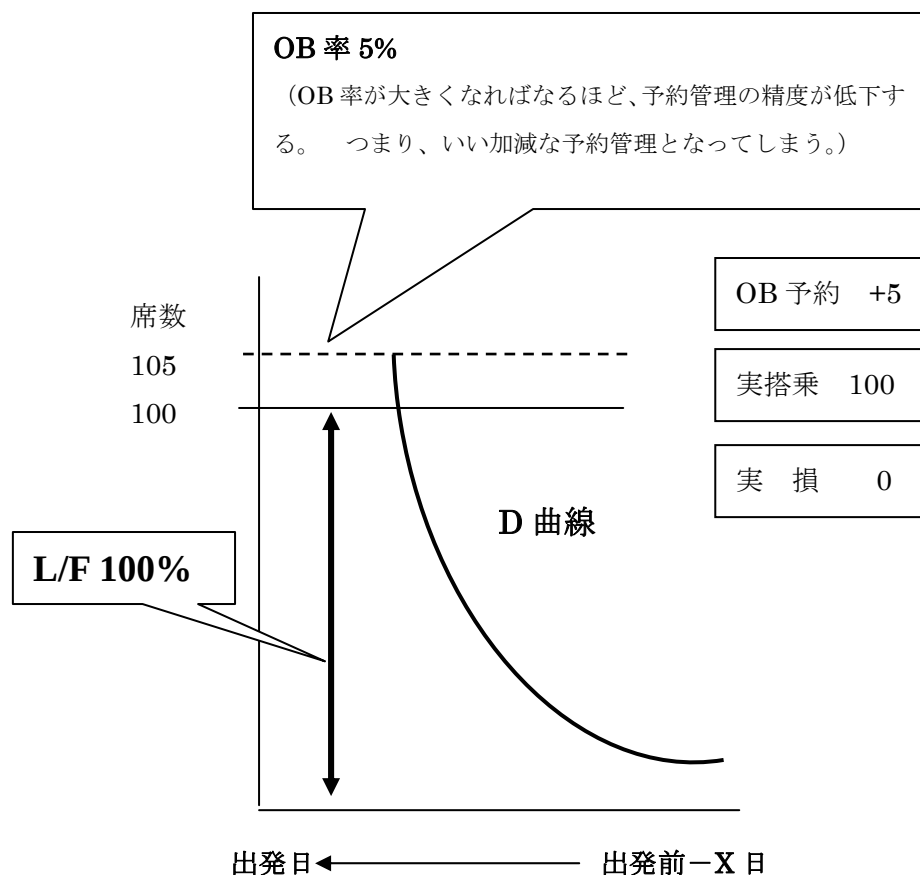
航空会社の定期便には、No-Show（カラ予約）旅客が発生する。 満席となった便の、適格な予約管理を怠ると、この No-Show 旅客の為に、本来全席を売り切れた筈の便に空席が発生し、航空会社にとって、大きな実損が発生してしまう。



(2) オーバーブッキング (OB) による No-Show 対策

そこで、航空会社は、実損を回避する為に：

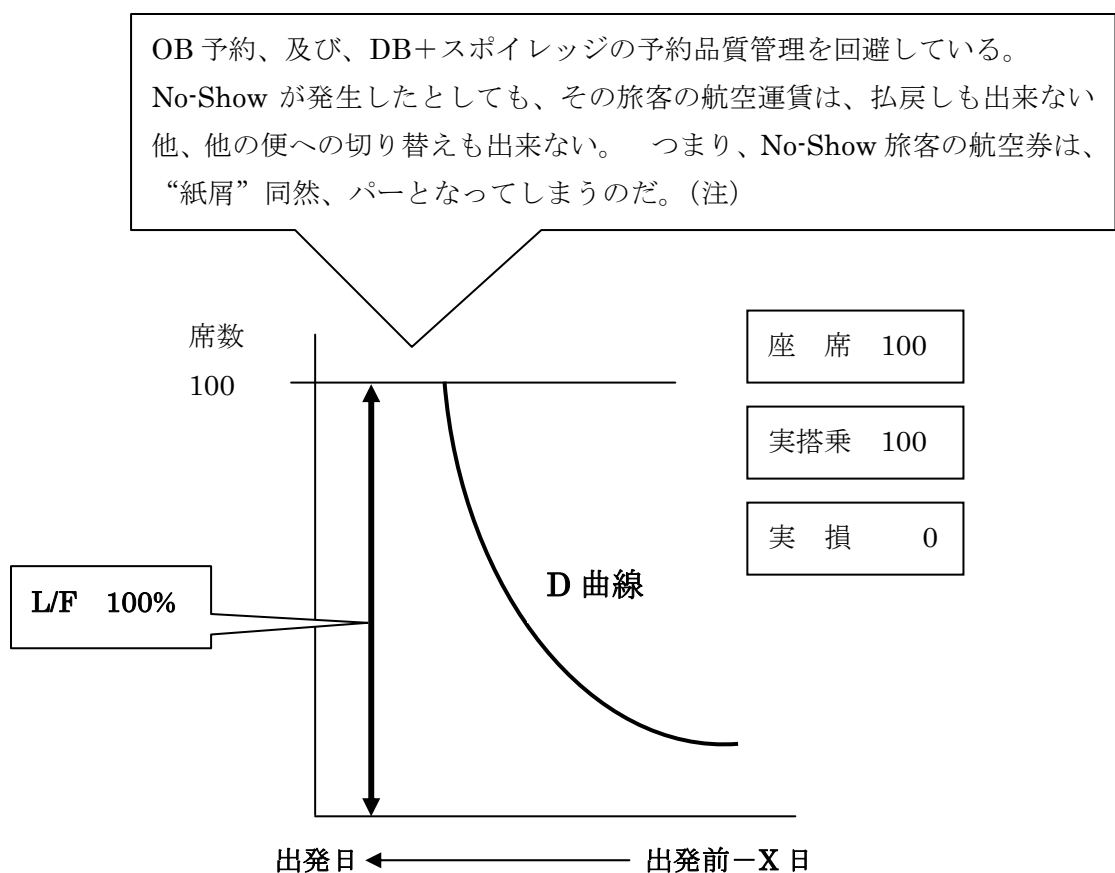
- (A) No-Show 旅客数に見合う追加予約を実施する。 5%の No-Show 率の場合、その分を埋め合わせる+5%のオーバーブッキング (OB) を実施する。
- (B) No-Show 旅客数は、便出発以前では不明な為、航空会社は、過去数年間の予約管理データを統計的手法で解析し、その旅客数を便ごと、曜日ごとに、予測している。
- (C) 勿論、予測の狂いが発生する。 予測が高すぎると (OB が大きすぎると)、ディナイド・ボーディング (DB=denied boarding) 旅客が発生してしまう。(EU は、今回、DB された旅客へのコンペンセーションを厳しくした。) 逆に、予測が低すぎると (OB が少なすぎると)、実損が拡大する。 この場合の実損を、スポイレッジ (spoilage) と呼んでいる。
- (D) 航空会社は、DB とスポイレッジを少なくする為に、この 2 つのデータを、予約品質の重要な管理指標として位置付けている。



2. LCC の管理手法

LCC の予約管理は、レガシー航空会社の OB 予約や DB+スポイレッジの品質管理を全て取り除いてしまっている。 航空便の予約につきものの No>Show を取り除いて、且つ実損もなくしてしまう手法を採用している。

そのために、運賃を、払戻し不可にして、かつ便の予約変更を、便出発前の或る一定の時間までの期間に限って、しかも有料で認める運賃制度を採用している。 つまり、No>Show のリスクを、全て旅客サイドに負わせ、座席を低運賃で売り切ってしまう手法を採用している。



（注） 全ての LCC が、この様な“売り切り予約管理”の手法を採用しているわけではない。一部の LCC は、有料で、便出発後も他便への変更を認めているキャリアが存在する。 ■

EU が域内空港で旅客に配っているチラシ

What to do first

If you encounter one of the problems covered in this leaflet, then you should immediately ask the representative of the airline operating your flight to deal with your problem.

What to do next

If you are affected by denied boarding, a cancellation or a long delay and the operating airline does not fulfil their obligations, then you should complain to the relevant national enforcement body.

If your flight departs from an EU country, complain there. If you are travelling from outside the EU, and your flight is operated by an EU airline, complain in the EU country where it lands.

For the name and address of the relevant authority, or details of organisations which can advise or help with other complaints (for example, baggage, injury or death, and package holidays), contact the European Direct telephone (*) on 00 800 6 7 8 9 10 11, or e-mail mail@europe-direct.ec.europa.eu

You may inform the European Commission, B-1049 Brussels, of the follow-up given to your complaint by fax (32-2) 29 91 015 or e-mail train-airrights@ec.europa.eu



(*) Certain mobile telephone operators do not allow access to 00800 numbers or these calls may be billed. In certain cases, these calls may be chargeable from telephone booths or hotels.

Further information

This leaflet provides a summary of the relevant EU legislation. Any legal claim or action taken in the event of a dispute should be based solely on the legal texts concerned. These may be found in the Official Journal of the European Union.

- * Compensation and assistance to passengers in the event of denied boarding and of cancellation or long delay of flights: Regulation (EC) No 261/2004 (OJ L 46, 17.2.2004).
- * Air carrier liability Regulation (EC) No 889/2002 amending Regulation (EC) No 2027/97 (OJ L 140, 30.5.2002) incorporating into EU law the Montreal Convention for the unification of certain rules for international carriage by air (OJ L 194, 18.7.2001).
- * Package travel, holidays and tours, Directive 90/314/EEC (OJ L 158, 23.6.1990).

Additional copies of this leaflet – in all official languages of the EU – may be downloaded from: http://europa.eu.int/comm/transport/air/airrights/index_en.htm

Published by the European Commission, Directorate-General for Energy and Transport, B-1049 Brussels

Air Passenger Rights

Having problems with your journey?

The European Union (EU) has strengthened your rights

Here are the most important (as from 17 February 2005)



If things go wrong ...

The European Union has created a set of rights to ensure air passengers are treated fairly.

The airline operating your flight is responsible for transporting you and your baggage, and must respect your rights.



Denied boarding

Were you denied boarding because the airline did not have enough seats on the flight?



Cancelled flight

Has your flight been cancelled?



Long delays

Is your flight delayed for two hours or more?



Baggage

Has your checked-in baggage been damaged, delayed or lost?



Injury and death in accidents

Were you injured during your flight?



Package holidays

Did you get what you booked?

Passenger rights apply to scheduled and chartered flights, both domestic and international, and to all types of airline, full-service and low-fare.

Your contract with the airline also sets out rights and obligations. Ask your airline or travel agent for a copy.

... know your rights

Denied boarding and cancellation

If you are denied boarding or your flight is cancelled, the airline operating your flight must offer you financial compensation and assistance. These rights apply, provided you check in on time, for any flight, including charters:

- from an EU airport or
- to an EU airport from one outside the EU, when operated by an EU airline.

Denied boarding

When there are too many passengers for the seats available, an airline must first ask for volunteers to give up their seats in return for agreed benefits. These must include the choice of either refund of your ticket (with a free flight back to your initial point of departure, when relevant) or alternative transport to your final destination.

If you are not a volunteer, the airline must pay you compensation of:

- €250 for flights less than 1 500 km,
- €400 for longer flights within the EU, and for other flights between 1 500 and 3 500 km,
- €600 for flights over 3 500 km outside the EU.

Compensation may be halved if you are not delayed more than 2, 3 or 4 hours, respectively.

The airline must also give you:

- a choice of either a refund of your ticket (with a free flight back to your initial point of departure, when relevant) or alternative transport to your final destination, and
- meals and refreshments, hotel accommodation when necessary (including transfers) and communication facilities.

Cancellation

Whenever your flight is cancelled, the operating airline must give you:

- a choice of either a refund of your ticket (with a free flight back to your initial point of departure, when relevant) or alternative transport to your final destination, and
- meals and refreshments, hotel accommodation when necessary (including transfers) and communication facilities.

The airline may also have to compensate you, at the same level as for denied boarding, unless it gives you sufficient advance notice and offers alternative transport close to the original time.

Compensation or refunds may be in cash, by bank transfer or cheque or, with your signed agreement, in travel vouchers, and must be paid within 7 days.

If you do not receive these rights, complete immediately to the airline operating the flight.

Long delays

Immediate assistance

If you check in on time for any flight, including charters:

- from an EU airport or
- to an EU airport from one outside the EU, when operated by an EU airline,

and if the airline operating the flight expects a delay:

- of 2 hours or more, for flights less than 1 500 km,
- of 3 hours or more, for longer flights within the EU, and for other flights between 1 500 and 3 500 km,
- of 4 hours or more for flights over 3 500 km outside the EU,

the airline must give you meals and refreshments, hotel accommodation when necessary (including transfers) and communication facilities.

When the delay is 5 hours or more, the airline must also offer to refund your ticket (with a free flight back to your initial point of departure, when relevant).

If you do not receive these rights, complete immediately to the airline operating the flight.

Later claims

When an EU airline is responsible for the delay of a flight anywhere in the world, you may claim up to 4 150 SDR (*) for any resulting damages. If the airline does not agree with your claim, you may go to court.

You can claim from the airline with which you have a contract or from that actually operating the flight, if they are different.

Baggage

You may claim up to 1 000 SDR (*) for damage caused by the destruction, damage, loss or delay of your baggage on a flight by an EU airline, anywhere in the world. If the airline does not agree with your claim, you may go to court.

For damage to checked-in baggage, you must claim in writing within 7 days of its return and for delayed baggage within 21 days of its return.

You can claim from the airline with which you have a contract or from that actually operating the flight, if they are different.

(*) 1 SDR = €1,10 or its SD 9.2004.

For the current exchange rate, contact Europe Direct.

Injury and death in accidents

You may claim for damages caused by injury or death resulting from an accident on a flight by an EU airline, anywhere in the world. You have the right to an advance payment for immediate economic needs. If the airline does not agree with your claim, you may go to court.

You can claim from the airline with which you have a contract or from that actually operating the flight, if they are different.

Package holidays

In addition to the rights described above, you may claim damages from your tour operator if it fails to provide the services you have booked within the EU, whatever your destination. These rights apply to failure to provide any flight included in your package. Moreover, if the tour operator does not provide a significant part of the package booked, it is obliged to assist you and make alternative arrangements, including travel, without extra cost to you.



The report conveys in great detail improvement opportunities for each company. The sector's First Quarter 2005 rankings are as follows:

Airlines Sector		CRI
US Airways 8.0	www.usairways.com	
British Airways	www.britishairways.com/travel/home/public/en_us	7.8
Air Canada	www.aircanada.com/en/us/home.html	7.4
Independence Air 7.1	www.flyi.com	
Northwest Airlines Corporation	www.nwa.com	7.3
Hawaiian Airlines 6.9	www.hawaiianair.com	
Delta Air Lines 6.8	www.delta.com	
JetBlue Airways 6.8	www.jetblue.com	
Continental Airlines 6.7	www.continental.com	
Alaska Air Group 6.5	www.alaskaair.com	
AirTran Airways 6.4	www.airtran.com	
America West Holdings	www.americawest.com	6.3
ATA Airlines 6.3	www.ata.com	
American Airlines 5.9	www.aa.com	
Spirit Airlines 6.4	www.spiritair.com	
UAL Corporation 5.8	www.united.com	
Southwest Airlines 5.5	www.southwest.com	
Frontier Airlines 5.3	www.frontierairlines.com	
Sector average		6.6

Hotels & Resorts Sector		CRI
Marriott International 8.4	www.marriott.com	
Mandalay Bay (Mandalay Resort Group)	www.mandalaybay.com	7.6
Starwood Hotels & Resorts Worldwide	www.starwood.com	7.5
Harrah's Entertainment 7.1	www.harrahs.com	

Hyatt Hotels & Resorts	www.hyatt.com	7.1
Hilton Hotels	www.hilton.com	7.0
Wyndham International	www.wyndham.com	7.0
Mohegan Tribal Gaming Authority	www.mohegansun.com	6.8
Radisson Hotels & Resorts	www.radisson.com	6.7
Caesars Entertainment	www.parkplace.com	5.9
MGM Mirage	www.mgmmirage.com	5.7
Disney (Travel)	www.disney.go.com/destinations/flash/index.html	5.2
Trump Hotels & Casino Resort	www.trumpplaza.com	3.4
Sector average		6.6

Passenger Transportation Sector

CRI

Amtrak	www.amtrak.com	8.4
Greyhound (Travel)	www.greyhound.com	5.2
Sector average		6.8

Web-based Resellers Sector

CRI

Orbitz	www.orbitz.com	8.6
Travelocity	www.travelocity.com	8.2
Expedia	www.expedia.com	8.1
Hotwire	www.hotwire.com	8.0
Priceline	www.priceline.com	7.7
Cheaptickets.com	www.cheaptickets.com	7.3
TravelZoo	www.travelzoo.com	6.2
Hotels.com	www.hotels.com	6.1
EBookers	www.ebookers.com	5.5
Sector average		7.3

DJ US Airlines Index

[Industry Analyzer](#) [Industry Chart](#)

All Stocks in this Industry (Listed Alphabetically)

Symbol	Company Name	Last	Change	Chg %	High	Low	Volume	Chart
AKH	Air France Klm	19.40	0.00	0.00	19.40	19.32	1,300	
AKHWS	Air France Klm	1.13	-0.01	-0.88	1.14	1.11	3,700	
AAI	Airtran Hldgs Inc	8.36	-0.02	-0.24	8.50	8.22	760,200	
ALK	Alaska Air Group, Inc.	29.27	-0.19	-0.64	29.77	28.89	198,000	
AWA	America West Airlines, Inc. (New)	5.03	-0.11	-2.14	5.15	4.95	461,800	
AMR	AMR Corporation	9.14	0.00	0.00	9.18	9.05	1,596,200	
AAR	Amr Corp	18.60	-0.02	-0.11	18.70	18.40	8,300	
ATAHQ	Ata Hldgs Corp	1.20	0.00	0.00	1.27	1.15	20,100	
BSKT	Big Sky Transn Co	2.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0	
BAB	British Airways Plc	54.11	+0.81	+1.52	54.20	53.46	56,700	
CEA	China Eastn Airs Ltd	20.37	+0.10	+0.49	20.37	20.35	1,400	
ZNH	China Southn Airs Ltd	18.60	+0.31	+1.69	18.60	18.44	4,400	
CAL	Continental Airlines Inc	10.63	-0.10	-0.93	10.75	10.45	800,500	
DAL	Delta Air Lines, Inc.	5.78	+0.20	+3.58	5.98	5.59	3,165,300	
DNT	Delta Air Lines Inc Del	11.12	+0.13	+1.18	11.30	11.01	72,200	
XJT	Expressjet Holdings Inc	11.40	-0.09	-0.78	11.53	11.31	219,600	
FLYI	Flyi Inc	1.42	-0.11	-7.19	1.53	1.40	2,353,800	
FRNT	Frontier Airlines Inc	8.38	+0.01	+0.12	8.49	8.30	267,300	
GOL	Gol Linhas Aereas Intl S A	33.01	+1.56	+4.96	33.50	31.40	400,100	
GLUX	Great Lakes Aviation Ltd	0.75	-0.17	-18.48	0.00	0.00	0	

HA	Hawaiian Holdings Inc	6.21	-0.10	-1.58	6.34	6.13	31,400	
JBLU	Jetblue Awys Corp	19.17	-0.05	-0.26	19.35	19.04	1,594,900	
LFL	Lan Airlines S A	35.68	-0.23	-0.64	35.81	35.51	270,800	
MAIR	Mair Holdings Inc	9.16	-0.11	-1.19	9.36	9.16	11,900	
MESA	Mesa Air Group Inc	7.53	+0.14	+1.89	7.60	7.19	729,400	
MEH	Midwest Express Holdings, Inc. (Wisconsin)	2.90	0.00	0.00	2.95	2.86	21,000	
NWAC	Northwest Airlines Corp Cl A	7.11	-0.07	-0.97	7.20	7.04	1,605,200	
NWB	Northwest Airs Inc	21.26	+0.13	+0.62	21.80	21.20	16,500	
PNCL	Pinnacle Air Corp	10.62	-0.04	-0.38	10.74	10.51	173,900	
RJET	Republic Awys Hldgs Inc	12.53	+0.03	+0.24	12.73	12.48	94,200	
RYAAY	Ryanair Hldgs Plc	47.90	-0.77	-1.58	48.60	47.90	321,500	
SKYW	SkyWest Inc	17.10	-0.10	-0.58	17.45	16.99	520,800	
LUV	Southwest Airlines Co.	14.26	-0.22	-1.52	14.54	14.15	3,678,600	
UALZQ	UAL Corporation	0.24	+0.02	+9.09	0.24	0.22	2,300	
UALAQ	UAL Corporation	1.20	+0.01	+0.84	1.23	1.17	385,400	
UALNQ	UAL Corporation Capital Trust I	0.80	+0.05	+6.67	0.80	0.75	3,600	
UAIRQ	US Airways Group Inc	1.17	-0.05	-4.10	1.24	1.17	241,700	
USABQ	US Airways Group Inc	7.00	-2.45	-25.93	0.00	0.00	0	
VIRGY	Virgin Express Hldgs Plc	1.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0	